



平成28年6月14日

大阪府社会福祉施設人権活動推進協議会
会員法人（大阪市管轄）理事長様

大阪市社会福祉施設人権活動推進連絡協議会
会長 中田 浩

「第16回 2016多民族共生人権研究集会」への参加について（ご案内）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、標記集会在、別添のとおり開催されますが、「大阪府社会福祉施設人権活動推進協議会（大阪府福祉人権協）」のもとにおいて活動しております「大阪市社会福祉施設人権活動推進連絡協議会（大阪市福祉人権協）」におきましても、人権活動の取組みの一環として積極的な参加を予定しております。

つきましては、ご多用の折、誠に恐縮ですが、貴法人におかれましても、是非ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

なお、参加の申し込みは、大阪市域で取りまとめをいたしますので、別紙「参加申込書」にご記入のうえ、7月11日（月）までに下記あて、FAXでお送りくださいますようお願いいたします。

（昼食は各自でご用意いただきますようお願いいたします）

【参加申し込み・お問い合わせ先】

大阪市福祉人権協 事務局

大阪市社会福祉協議会 地域福祉課 内

所在地 天王寺区東高津町12-10 市立社会福祉センター 2階

電話 06-6765-5610

FAX 06-6765-5607

担当 坂根

第16回 2016多民族共生人権研究集会参加申込書

大阪市社会福祉協議会 地域福祉課宛

FAX (06)6765-5607

申込締切:7月11日(月)

| | | | |
|----|-----|----|-----|
| 法人 | 法人名 | | |
| | 所在地 | 〒 | FAX |
| | | 電話 | |

| 参加者 | 所属名 (施設名) | 役職 | 参加者名 | どちかかに○をつけてください |
|-----|--------------|----|------|-----------------------------|
| | | | | 一般 |
| | | | | 65歳以上 の方・障 がいのある 方 |
| | | | | - |
| | | | | - |
| | | | | - |

社会を元気にする、

多民族共生社会の推進

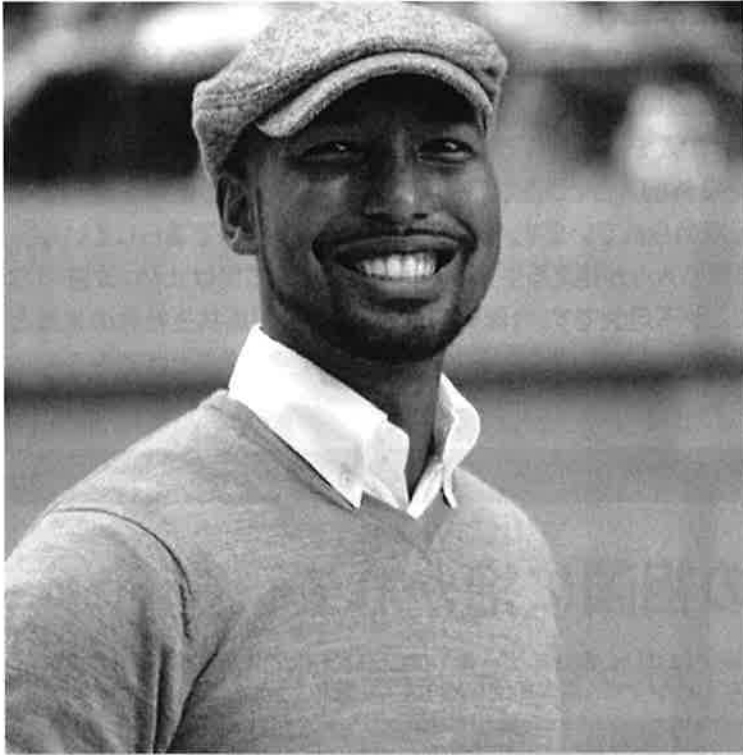
2016年

7月26日(火)

午前10時30分〜午後4時30分

受付開始↓午前10時

記念講演
日本とガーナ
2つの祖国に抱かれて
矢野デイビッドさん



ガーナ自立支援団体"Enije"(エニジェ)創設者。ガーナ人の母と日本人の父との間に生まれ6歳で来日。東京は小平市で育つ。ミュージシャン、司会者、タレントとして活躍中

第16回 2016

多民族共生 人権研究集会

主催 第16回 2016 多民族共生人権研究集会実行委員会

会場 大阪市立阿倍野区民センター

大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118、裏面の地図をご参照ください



分科会1

外国籍住民との共生

積極面と課題

1部講演会

外国人とともに生きる街を目指して

阪神淡路大震災後のあゆみ

2部講演会

働く外国人の本音

レイシャルハラスメント実態調査から

分科会2

多民族な労働者が

直面する現実

1部講演会

排外主義を乗り越えるために

2部講演会

ヘイトハラスメント裁判

何が問われているのか

実行委員会事務局

NPO法人

多民族共生人権教育センター

〒544-1003

大阪市生野区鶴橋2-15-127

TEL 06(67115)6600

FAX 06(67115)0153

E-mail: info@taminzoku.com

URL: http://www.taminzoku.com

分科会の詳細、申し込み方法、参加費等は裏面をご覧ください

開催趣旨

- ① 真の多民族共生社会を実現するため、在日外国人の人権が侵害されることなく、地域社会の「住民」として共に活かすことができる社会のあり方を考える
- ② 在日外国人に対する差別の実態を把握し、行政、企業、教育、福祉、NPO活動など現場での実践を積み上げることで、外国人住民の人権尊重について啓発し、さらなる多民族・多文化共生社会の実現をめざす
- ③ 地域、企業、学校におけるダイバーシティを推進するための学習を深め、誰もが暮らしやすい、活力ある社会の構築に貢献する

2016年全体テーマ

社会を元気にする、多民族共生社会の推進

少子高齢社会の深化、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を念頭に、外国人を受け入れる政策がすすめられています。新たに日本で生活を始める外国人が、公正な待遇のもとで尊重される社会を実現することが、今、求められています。そのためには、既に日本で暮らしている多民族、多国籍の人々が抱える生きづらさを社会として受け止め、改善の方策を探ることが不可欠です。今年の研究集会は、多民族共生社会の推進と社会の活性化について、働く現場に焦点をあてて考えることができる内容で開催します。

全体会

10:30~12:30 受付開始は10:00

会場:大ホール(2階)

開会式

10:30~11:00

記念講演

ガーナと日本 2つの祖国に抱かれて

11:00~12:30

講師 **矢野 デイビッド**さん

ガーナ自立支援団体"Enije"(エニジェ)創設者。ガーナ人の母と日本人の父との間に生まれ6歳で来日。東京は小平市で育つ。ミュージシャン、司会者、タレントとして活躍中

分科会 1

13:30~16:30

会場:大ホール(2階)

外国籍住民との共生 ~積極面と課題

1部講演会 13:30~14:50

外国人とともに生きる街を目指して

~阪神淡路大震災後のあゆみ

キム ソンギル

金 宣吉さん(神戸定住外国人支援センター理事長)

2部講演会 15:10~16:30

働く外国人の本音~レイシャルハラスメント実態調査から

ムン ゴンフィ

文 公輝(多民族共生人権教育センター)

分科会 2

13:30~16:30

会場:小ホール(地下1階)

多民族な労働者が直面する現実

1部講演会 13:30~14:50

排外主義を乗り越えるために

ひぐち なおと

樋口 直人さん(徳島大学准教授)

2部講演会 15:10~16:30

ヘイトハラスメント裁判~何が問われているのか

むらた こうじ

村田 浩治さん(弁護士、ヘイトハラスメント裁判弁護団長)

参加費(資料代含む)

○一般:4000円

○学生・65歳以上・障がい者:2000円

参加費には、当日の講演レジュメと参考資料等を収録し、事後の学習資料としても活用できる資料冊子(A4版、130頁程度)、2015研究集会の記念講演会と全分科会、2015年度に多民族共生人権教育センターが主催したセミナー全5回を再録した『メーレックブックレット』(A4版、130頁程度)が含まれています。

申込方法(定員644名)

○7/19(火)までに下記事務局までご連絡ください

○WEBサイト <http://www.taminzoku.com/meeting/1346>からもお申し込みいただけます

○支援を必要とする方は、あらかじめご連絡をお願いいたします

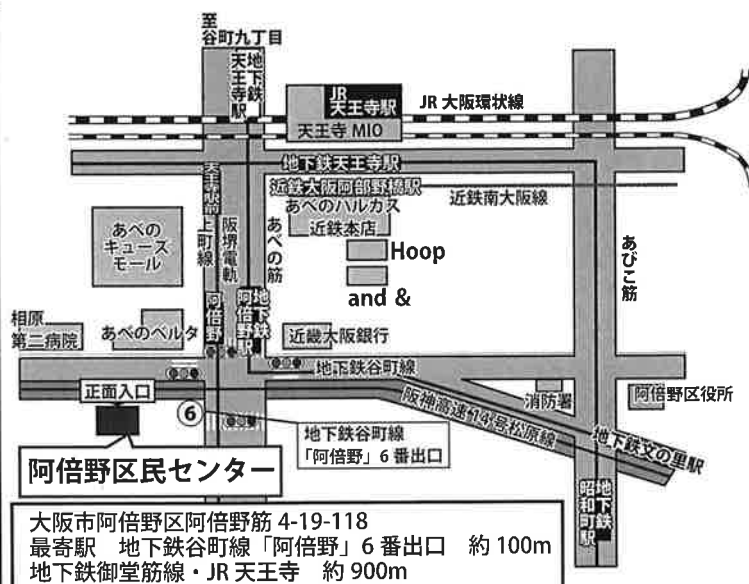
後援(順不同)

大阪府/大阪市/堺市/大阪府教育委員会/大阪市教育委員会/堺市教育委員会/(社福)大阪府社会福祉協議会/大阪府市長会/大阪府町村長会/反差別国際運動(IMADR)

(一財)アジア・太平洋人権情報センター/人権啓発推進大阪協議会(愛ネット大阪)/(公財)大阪府国際交流財団/(公財)大阪国際交流センター/(公財)八尾市国際交流センター(公財)吹田市国際交流協会/(公財)とよなか国際交流協会(公財)箕面市国際交流協会/(公財)枚方市文化国際財団(公財)守口市国際交流協会/テレビ大阪株式会社/読売テレビ

株式会社毎日放送/朝日放送株式会社/関西テレビ放送株式会社/朝日新聞社/毎日新聞社/産経新聞社/ラジオ大阪

※以下、申請中
連合大阪(日本労働組合総連合会大阪府連合会)/日本経済新聞社大阪本社
読売新聞大阪本社/NHK大阪放送局



第16回2016多民族共生人権研究集会実行委員会 構成団体

(社福)大阪府社会福祉協議会/(一社)おおさか人権ネットワーク/(一財)大阪府人権協会/大阪企業人権協議会/大阪同和・人権問題企業連絡会/大阪府教職員組合/大阪府在日外国人教育研究協議会/大阪府人権教育研究連合協議会/(一社)大阪府専修学校各種学校連合会/近江渡来人倶楽部/在日コリアン・マイノリティ郵便局共の会/JAグループ大阪人権啓発推進連絡会/すべての外国人労働者とその家族の人権を守る関西ネットワーク(RINK)/世界人権宣言大阪連絡会議/(特活)多文化共生センター大阪/(特活)多民族共生人権教育センター/多民族共生人権教育センター「企業学習会」/(特活)トッカピ/(特活)ばだ/部落解放大阪府民共闘会議/(一社)部落解放・人権研究所/部落解放同盟大阪府連合会(50音順)